

さまざまな川の環境 どんないきものがいるのかな??

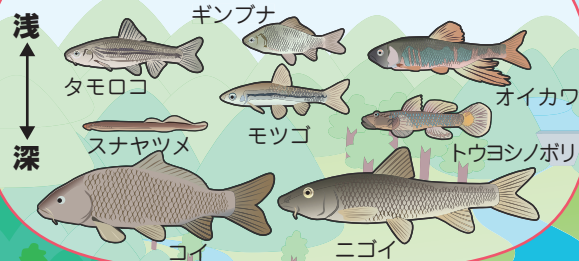
川には上流、下流、流れの速い場所や緩やかな場所、水際や川底などさまざまな環境があります。

いきものは、それぞれの場所ですみわけをしています。

さまざまな環境でたくさんの種類のいきものが複雑に関わり合いながら暮らしています。

生物多様性については、P9をみてね。

淀みや流れの緩やかなところ



小川や水田



流れの速いところ



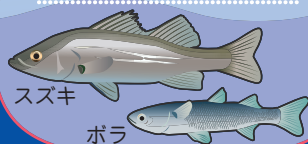
護岸の草地や水際



淡水域 (塩分をほとんど含まない水域)

汽水域 (淡水と海水がまじりあった塩分の少ない水域)

河口の近く



河口の底



川が増水すると魚たちはどうなる?

- 大雨などで川が増水すると、水の流れが激しいところでは、魚たちは、下流に流されてしまいます。
- そこで、魚たちは、草のかげや草の間などの流れの緩やかなところに身を寄せ、流れとは逆方向に頭を向けて泳いで流されないようにします。

都川・支川都川

	みやこがわ 都川	しせんみやこがわ 支川都川
起 点	わかばくたかねちょう 若葉区高根町	みどりくほんだちょう 緑区誉田町
市内を流れる長さ	約 13.1km	約 6.6km
流域面積	約 71.7km ²	約 12.6km ² *

*流域面積は、都川の流域面積に含まれる。

資料：千葉市の河川



都川は、市内中央部を流れる千葉市の代表的な河川です。

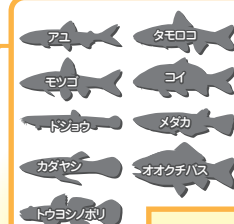
坂月川と支川都川、葭川が合流し、流域面積は市内最大です。

下流部分では流域の下水道整備によって生活排水の流入が減り、水質が改善されています。

この効果として、初夏から秋にかけて、アユの遡上が見られます。

おもな
いきもの

2 青柳橋 付近



1 高根橋 付近



4 都橋 付近



3 新都川橋 付近



市内の貴重な植物のうち、都川の周辺ではオニグルミ、タコノアシ、フサモ、カフヂヤ、エビモ、ヤナギモ、ミクリが、支川都川の周辺ではオニグルミ、フサモ、ヤナギモが見られます。

いきもの図鑑 1 市内の河川に生息するおもな魚を紹介しす



スナヤツメ (ヤツメウナギ科)
場 所: 河川中流～下流の川底
大きさ: 約20cm
食べ物: 幼生は藻など。成魚はエサを食べず、産卵後、息絶える。



アユ (アユ科/回遊魚)
場 所: 河川上流～中流の流れの速いところ
大きさ: 約10～30cm
食べ物: 石に付く藻など



オイカワ (オイカワ科)
場 所: 池や沼 河川中流～下流の流れの緩いところ
大きさ: 約15cm
食べ物: 虫や藻など



タモロコ (タモロコ科)
場 所: 池や沼 河川中流～下流の淀んだところ
大きさ: 約10cm
食べ物: 虫や藻など